

フィルムのロット問題を解決！！

**意匠性と機能性を両立出来る
TOM成形、検討しませんか？**

加飾成形・塗装・表面処理などの加飾技術情報を多数掲載しております。
下記のキーワードでご検索頂くか、QRコードよりアクセス下さい。

加飾技術ナビ



URL : <https://decorating.atryz.co.jp/>



加飾技術ナビ

株式会社アトライズヨドガワ

フィルムのロット問題を解決！！

意匠性と機能性を両立出来るTOM成形、検討しませんか？

TOM成形(工法)の検討 懸念点と解決策		p3
TOM成形(工法)とは		p4
様々なバリエーション		p5
塗装からの工法転換		p6
TOM成形(工法)の特長		p7
自動車部品への採用事例		p8
その他様々な採用事例		p9

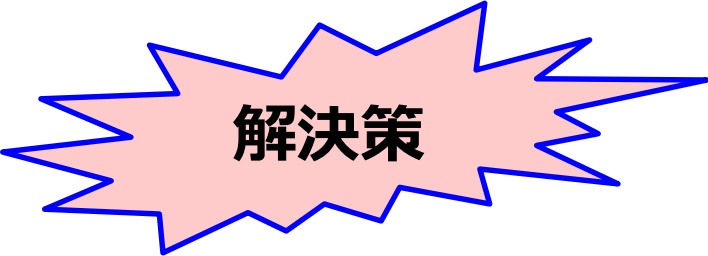


懸念点

- ・フィルムの手配ロット（生産ロット）が大きい
※ 一般的には3,000m²/ロット必要と言われます
- ・フィルムのロットが大きく、消費に時間が掛かる
- ・フィルム在庫の補償を考えると手が出しにくい



せっかくの魅力的な工法なのに・・・



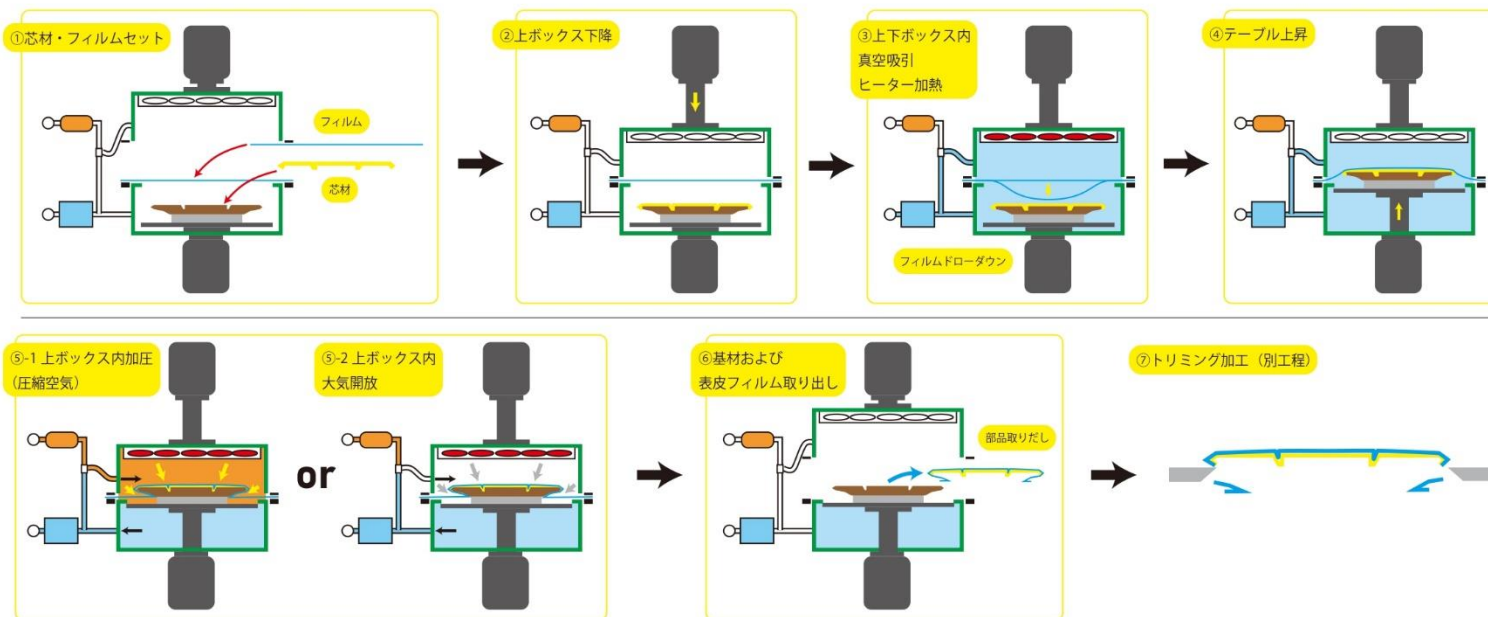
解決策

弊社では・・・

TOM成形と共に、優れたフィルム印刷技術を活かすことで、フィルムのロット問題を解決！
お客様のご希望ロットに合わせTOM成形を検討することが可能です。

TOMとは、Three dimension Overlay Methodの略で、3次元加飾工法です。
基材表面にフィルムを貼り合わせる成形（工法）で成形品に意匠性や機能性を付与することができます。
自動車内装材や外装材家電、住宅設備など、様々な製品に使用されています。

■TOM成形（工法）の工程



TOM成形（工法）は同じ基材に対してフィルムを替えることで、機能や意匠、表面の手触り感などバリエーションに富んだアイテムの生産が可能です。

機能

抗菌・抗ウイルス、
耐薬品、耐候性
防水性、防汚性 etc

意匠

めっき調、ヘアライン
光透過性 etc

表面

凹凸感 etc



※上記は、独自試作トライを行ったサンプルとなります

塗装による加飾からTOM成形（工法）へ工法転換することが増えています。というのも、形状的に塗装がしにくい箇所でも加飾できたり、塗装で表現できない仕様（意匠）を実現できたりするためです。また塗装と比較し、環境に優しく、CO2削減にも繋がります。

■ 形状的に塗装がしにくい箇所、表現できない仕様（意匠）例



製品の材質を問わない
プラスチック、金属全般
への成形が可能

小型製品なら
多数個取りが可能

大型サイズに対応
* 最大枠内寸法：
550×1,250mm

複雑形状に
対応可能

文字、絵柄合わせが
容易

フィルム表面の
手触り感がそのまま
豊かな仕上がりを実現

TOM成形（工法）は、自動車部品に数多く採用されています。下図は、その一例です。



内装パネル関係



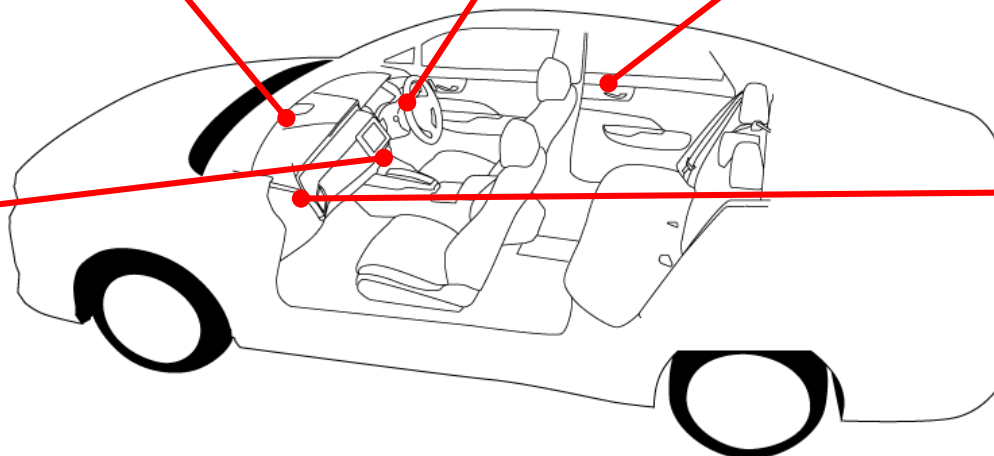
ステアリング



パワーウィンドウパネル

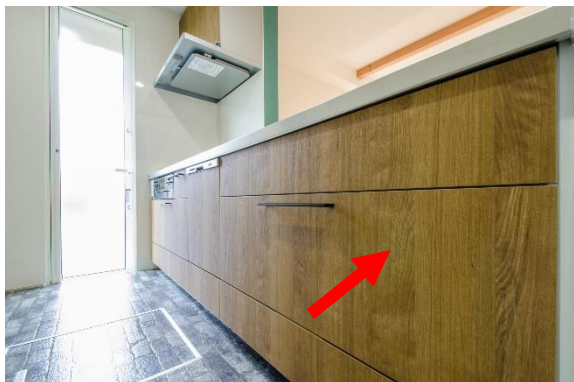


シフトノブまわり

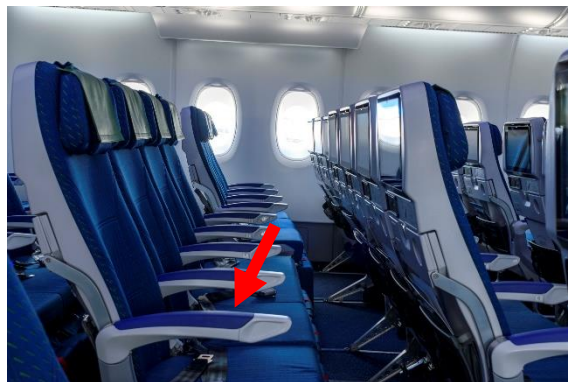


エアコン送風口パネル

TOM成形（工法）は、自動車部品以外にも数多く採用されています。下図は、その一例です。



シンク扉部（木目調）



アームレスト



便器ふた

* 画像はイメージ図です。実際の画像、その他の採用事例については弊社にお問い合わせください。

今までフィルムのロット問題で手が出せなかったTOM成形で
意匠性と機能性を両立させた付加価値アイテムを検討しませんか？
是非、お声掛けください。

アトライズヨドガワにお任せ下さい



ものづくりで 明日を創る アトライズヨドガワ

今回ご紹介した事例は一部となります。

製造業のVE提案が得意なアトライズヨドガワでは、樹脂、金属など様々な材質の加工や部品調達をワンストップで対応しています。

射出成形、押出成形やダイカストなどの加工事例もご紹介しており、塗装や表面処理などの加飾依頼も数多くいただいております。

ものづくりでお困りの際は、お気軽にご連絡ください。



加飾技術ナビ

VEにつながる情報が満載のWEBサイトです。
様々な事例がございますので是非ともアクセス下さい。

押出成形や射出成形、ものづくりのためのVE事例なら

ものづくり製造業のためのVEノウハウサイト
ものづくりVE技術ナビ



<https://manuf.atryz.co.jp/>

工法転換によるコストダウンや、軽量化、薄肉化なら

ダイカスト加工への工法転換を通して
VA・VEの実現をご提案する
ダイカスト加工センター.com



<https://diecasting.atryz.co.jp/>

頭にあるデザインを「形」にするための加飾事例なら

加飾成形・塗装・表面処理など
加飾技術がわかる技術サイト
加飾技術ナビ



<https://decorating.atryz.co.jp/>



会社名	株式会社アトライズヨドガワ
本社	〒530-0001 大阪府大阪市北区梅田2丁目1番3号 桜橋御幸ビル13階 Tel : 06-6343-5850 (代) Fax : 06-6343-5860
拠点	本社（大阪）、大阪、名古屋、滋賀、福岡、三重、北関東、藤沢、静岡、仙台、 中国（深圳・蘇州・杭州・大連・香港）、台湾、マレーシア、シンガポール、タイ